

(お知らせ)

令和元年12月12日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転)に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転(日米共同訓練:国内における米海兵隊との実動訓練(ノーザンヴァイパー))に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転するものであり、今回で訓練移転は10回目(国内9回、グアム等1回)となります。

- 訓練期間：令和2年1月22日(水)～2月8日(土)
(準備訓練は、1月22日(水)～25日(土)、共同訓練は、1月26日(日)～2月8日(土)の間、実施予定)
- 参加部隊：〔米軍〕
第1海兵航空団第36海兵航空群第262海兵隊中型ティルト・ローター機飛行隊(普天間)、第3海兵師団第4海兵連隊等
〔陸上自衛隊〕
第5旅団第4普通科連隊、第5特科隊等
- 訓練場所：北海道大演習場、矢臼別演習場 等
- 訓練項目：ヘリボン訓練 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×2機程度、AH-1×2機程度、UH-1×2機程度
〔陸上自衛隊〕
AH-1×3機程度、UH-1×8機程度

- ※1 MV-22は、本訓練の機体整備等のため航空自衛隊千歳基地を使用予定です。
- ※2 AH-1等は、本訓練の機体整備等のため陸上自衛隊帯広駐屯地を使用予定です。
- ※3 本内容については、今後、変更される場合があります。

以上